

H21年度総合評価(市民文化課所管施設)

施設名		三の倉市民の里	文化会館	学習館
指定管理者名		(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団
指定期間		5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的		人と自然とのふれあいの中で、青少年の健全育成を図るとともに、広く市民の生涯学習を推進するための宿泊研修施設。	市民の文化、芸術及び教養の向上並びに福祉の増進を図るための施設。	市民一人一人の学習・文化活動を支援促進するとともに、生涯学習に係る事業の有効的な実施の推進を図ることにより、市民文化の向上に寄与するための施設。
報告書類等の提出状況		良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好
	市事業の実施	期待以上	期待以上	期待以上
	自主事業	期待以上	期待以上	期待以上
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	期待以上
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	51,870,459	216,387,693	165,312,813
	内利用料金収入	7,493,525	23,372,545	11,888,120
	内指定管理料	42,569,100	100,315,400	132,740,000
	支出	47,093,602	214,984,778	144,048,865
	収支	4,776,857	1,402,915	21,263,948
市民利用者の声の反映		良好	良好	良好
全体的評価		良好	期待以上	期待以上
	・施設の特徴や周辺環境を活用した事業が定着し、利用率の向上と利用者の増加につながっている。 ・市民団体との信頼関係を築き上げ、様々な事業を協働で実施している。	文化会館の存在意義や文化芸術の必要性が認知されるよう引き続き積極的な事業展開を行っている。 ・外部の助成事業を積極的に活用し、指定管理料以外の収入源を確保することにより事業量を増やしている。 ・小学校、中学校へのアウトリーチ事業、地域で楽しめる音楽会や演芸会など文化会館以外での事業や子育て中の人には託児サービスを行うなど文化のバリアフリー化を目指した普及啓発事業を推進している。 ・チケット購入面で利用者の利便性を考慮したサービスを行っている。 ・臨時の駐車場を確保するとともに来館者へは普段から継続的に駐車場不足の理解を求めているため以前に比べるとクレームはほとんどなくなっている。	・1階コミュニケーションスペースでの講座や読み聞かせの開催、美術室や工作室、和室の他目的(ダンスやヨガなど)な利用を促進し、施設の有効活用に取り組んでいる。 ・教養講座や働く女性向け健康講座、文化会館や保健センター等との連携事業など、新たな文化事業に取り組んでいる。 ・利用者の快適性を高めるために、イス等の備品の買い替えや施設の修繕に積極的に取り組んでいる。 ・自主事業を拡充し、施設の利用者増加と事業収入が増加した。	
利用人数・前年度比増減率		延べ23,038人 (前年度比13.7%増)	延べ190,107人 (前年度比9.5%減)	延べ105,009人 (前年度比8.8%増)
増減の理由		事業参加者の増加によるもの	展示室、大会議室の利用の減少によるもの	自主事業拡充による利用者増加によるもの

H21年度総合評価(市民文化課所管施設)

施設名		図書館・子ども情報センター	市民活動交流支援センター	旭ヶ丘公民館
指定管理者名		(財)多治見市文化振興事業団	多治見まちづくり株式会社	(財)多治見市文化振興事業団
指定期間		5年(H18/4/1～H23/3/31)	4年(H18/4/1～H22/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的		図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設。	市民が自発的に行う公益性のある活動で営利を目的としないものの実施に係る市民交流の場を設け、もって市民活動を支援するとともにその健全な発展の促進に寄与することを目的とする施設。	地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。
報告書類等の提出状況		良好	若干不備あり	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	期待以上
	自主事業	期待以上	良好	期待以上
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	157,689,823	5,843,300	21,718,500
	内利用料金収入	-	-	-
	内指定管理料	156,730,000	5,487,000	20,725,000
	支出	143,153,978	5,733,448	18,732,729
	収支	14,535,845	109,852	2,985,771
市民利用者の声の反映		良好	良好	良好
全体的評価		良好	良好	良好
		○図書館本館 ・「赤ちゃんとお母さんのためのおはなしの会」を1階コミュニケーションスペースに会場を変更し参加者が増加 ・季節やテーマに合わせた企画展示を約80テーマ実施し、貸出冊数や来館者が増加 ・市民に郷土資料室を知っていただくため、古文書相談会を定期開催 ・視覚障がい者向け機器の導入にあわせて説明会を開催し、バリアフリーに配慮 ○子ども情報センター ・中高生向けの「部活サポート」事業(演劇や吹奏楽)を実施し好評。新規利用者が増加 ・高校生のボランティア参加や子どもたちの花植え事業など、子どもの居場所としてのセンターを目指した取り組みがあった	おおむね良好な管理がされているが、個々の市民へのアプローチなど積極的な取り組みが必要。	・「寺子屋」など幅広い住民ニーズに応えた事業が高く評価され優良公民館表彰を受賞した。 ・「寺子屋」は、地域の人材を活用して平成14年度から継続して開催されている。中高生を対象にした事業も開催したが、中高生の参加者は少なかった ・団塊の世代の男性の参加促進や夕方の閑散期の利用向上を目的にした事業を展開し、新規利用者の開拓や利用団体の設立に努めた ・図書の購入や配置を工夫し、貸出利用者が増加した ・地域と連携し、新たな事業にも積極的に取り組んでいる
利用人数・前年度比増減率		図書館:延べ168,626人(前年度比1.9%増) 子ども情報センター:延べ5,972人(前年度比15.6%増)	延べ7,998人 (前年度比9.7%減)	延べ52,056人 (前年度比5.7%増)
増減の理由		子ども情報センター 受験コーナーを設置したことにより高校生や受験生を持つ親の利用が増加し、貸出冊数も増加したもの	会議スペース利用の減少によるもの	とくになし。

H21年度総合評価(市民文化課所管施設)

施設名	市之倉公民館	養正公民館	南姫公民館
指定管理者名	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。		
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好
	市事業の実施	期待以上	良好
	自主事業	期待以上	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好
	備品管理	良好	良好
	その他管理	良好	良好
収支状況(円)	総収入	20,772,494	22,744,590
	内利用料金収入	-	-
	内指定管理料	19,224,000	21,397,000
	支出	19,347,172	20,201,599
	収支	1,425,322	2,542,991
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好
全体的評価	良好	良好	良好
	・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。 ・地域のいろいろな団体との連携がうまく出来ており、地域と一体となった事業を推進している。 ・講座の受講者が指導者に成長するまでになり、幅広い事業展開ができるようになってきている。 ・保健センター、高齢福祉課との連携により経費を抑えた事業が展開できている。 ・ギャラリーの設置や公民館から遠い地区で出前講座を実施することにより新規の公民館利用者を開拓している。	・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。 ・地元の高校との連携を図った事業展開が定着してきた。 ・文化会館や三の倉市民の里を活用した事業が地域の人から好評を得ている。 ・情報提供がしっかりなされており、新聞掲載される事業が増えており、公民館の活動が地域の人々に認められてきていることが実感できる。	・地域の特性を生かしたスローライフ事業を積極的に推進しており、21年度の自由菜園は参加者に好評である。 ・ギャラリー展示やスローライフ事業など、他地域や市外からの来館者の増加を図っている。 ・「子どもの森づくり」などの整備が終了し、活用に向け取り組んでいる。
利用人数・前年度比増減率	延べ28,320人 (前年度比19.2%増)	延べ46,102人 (前年度比5.3%減)	延べ35,392人 (前年度比7.9%減)
増減の理由	前年度の減少分(34.5%)を回復したもの	とくになし。	とくになし。

H21年度総合評価(市民文化課所管施設)

施設名	脇之島公民館	小泉公民館	精華公民館
指定管理者名	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。		
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	期待以上
	市事業の実施	良好	良好
	自主事業	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好
	備品管理	良好	良好
	その他管理	良好	良好
収支状況(円)	総収入	22,002,340	23,505,560
	内利用料金収入	-	-
	内指定管理料	21,144,000	22,444,000
	支出	18,800,109	21,400,861
	収支	3,202,231	2,104,699
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好
全体的評価	良好	良好	良好
	・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。 ・地域の文化的イベントとして、ボランティア団体等が中心になっている事業が定着し、他の事業への広がりを見せている。	・新規事業から利用団体を設立等、施設の稼働率の向上に努めた。 ・地域と連携し、保育園や中学校の作品展示も行い、ギャラリーの有効活用を図っている。 ・移動式ベビーベットの購入等、利用者のニーズに対応している。	・利用団体が多く、部屋があまり空いていない状況のなか、協定に定められている事業数よりも多い公民館自主事業を実施している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。 ・ギャラリースペースを拡大し、来館者の増加に繋げるなど施設を有効に利用して新規公民館利用者の拡大に努めている。
利用人数・前年度比増減率	延べ24,866人 (前年度比7.2%減)	延べ52,147人 (前年度比11.3%増)	延べ59,235人 (前年度比1.4%増)
増減の理由	とくになし。	前年度の減少分(21.9%)を回復したもの	とくになし。

H21年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	池田保育園	旭ヶ丘児童センター	根本児童センター	市之倉児童センター	脇之島児童センター	
指定管理者名	(福)いしずえ会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的	保育に欠ける乳児又は幼児を保育することを目的とする。 本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。					
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	期待以上	良好
	市事業の実施	期待以上	期待以上	期待以上	良好	期待以上
	自主事業	—	—	期待以上	—	—
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	108,756,497	9,930,445	10,667,398	9,618,032	10,340,266
	内利用料金収入	4,405,608	—	—	—	—
	内指定管理料	80,695,040	9,723,000	10,350,000	9,387,000	10,161,000
	支出	108,979,543	11,265,599	11,087,553	11,281,514	11,645,142
	収支	-223,046	-1,335,154	-420,155	-1,663,482	-1,304,876
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好	良好	良好	良好
全体的評価	良好	良好	良好	良好	良好	良好
	子どもの育ちの保障が最優先されなければならないという確固たる理念のもと、日々子どもたちの保育について最善の努力と工夫を続けられており、極めて良好と評価する。今後も引き続き、保護者との連携を図り、相互理解を深めていくことを望む。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	
利用人数・前年度比増減率	延べ1,088人 (前年度比9.7%増)	延べ26,727人 (前年度比11.0%減)	延べ34,638人 (前年度比7.5%増)	延べ16,344人 (前年度比7.9%減)	延べ24,184人 (前年度比4.5%減)	
増減の理由	とくになし。	新型インフルエンザ流行の影響があり、11月・12月の来館者が減少した。	乳幼児クラブ、小学生クラブの参加者が増加したことによる。	個人利用で比較すると、小学生の利用が減少している。新型インフルエンザの影響も考えられる。	新型インフルエンザの影響が考えられる。	

H21年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名	坂上児童館	本土児童館	共栄児童館	中央児童館	大原児童館	
指定管理者名	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(株)日本保育サービス	(株)日本保育サービス	
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的	本市に居住する幼児及び少年に健全なる遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするための指導をおこなう施設。					
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	若干不備あり	若干不備あり	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好	良好	
	市事業の実施	期待以上	—	—	期待以上	期待以上
	自主事業	期待以上	良好	良好	期待以上	期待以上
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	9,367,051	9,246,887	9,501,371	9,330,000	9,080,000
	内利用料金収入	—	—	—	—	—
	内指定管理料	9,146,000	9,067,000	9,277,000	9,330,000	9,080,000
	支出	10,065,109	10,136,578	11,775,998	9,888,961	9,136,665
	収支	-698,058	-889,691	-2,274,627	-558,961	-56,665
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好	良好	良好	
全体的評価	良好	良好	良好	良好	良好	
	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。	
利用人数・前年度比増減率	延べ25,130人 (前年度比5.5%減)	延べ18,727人 (前年度比9.6%増)	延べ22,251人 (前年度比18.9%減)	延べ26,887人 (前年度比2.2%増)	延べ29,262人 (前年度比2.4%増)	
増減の理由	新型インフルエンザの影響が考えられる。	新型インフルエンザの影響により、小学生の利用が減少したものの、乳幼児と大人の利用が増加したため、全体としては増加した。	新型インフルエンザの影響により大幅な減少となったと考えられる。	新型インフルエンザの影響により、小学生の利用は減少したものの、ロコミによる幼児親子の利用増加が見られたこと等により、全体としては若干増加した。	小学生の個人利用が大幅に伸びたことにより、全体としては若干増加した。	

H21年度総合評価(子ども支援課所管施設)					
施設名	なかよし療育センター		ひまわり子どもの家		
指定管理者名	(福)多治見市社会福祉協議会		(福)多治見市社会福祉協議会		
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)		2年(H21/4/1～H23/3/31)		
設置目的	心身に障害のある幼児に対し、通園の場を設け、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、相談及び健診を行い、その育成を支援するための心身障害児通園施設。				
報告書類等の提出状況	良好		良好		
運営・利用状況	利用状況	良好	良好		
	市事業の実施	良好	良好		
	自主事業	良好	良好		
施設管理状況	施設管理	良好	良好		
	備品管理	良好	良好		
	その他管理	良好	良好		
収支状況(円)	総収入	38,302,898	38,098,356		
	内利用料金収入	－	－		
	内指定管理料	38,050,000	38,050,000		
	支出	40,788,989	29,343,955		
	収支	-2,486,091	8,754,401		
市民利用者の声の反映	良好		期待以上		
全体的評価	良好		良好		
	協定書に基づき、事業が適正に執行されている。提出書類についても期限を遵守されている。		協定書に基づき、事業が適正に執行されている。提出書類等についても期限を遵守している。		
利用人数・前年度比増減率	延べ4,305人 (前年度比12.9%減)		延べ3,755人		
増減の理由	とくになし。		とくになし。		

H21年度総合評価(福祉課・高齢福祉課所管施設)				
施設名	総合福祉センター	サンホーム滝呂	ふれあいセンター姫	
指定管理者名	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)	
設置目的	児童、老人、障がい者、母子家庭等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。	
報告書類等の提出状況	良好	良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	
	市事業の実施	良好	良好	
	自主事業	良好	良好	
施設管理状況	施設管理	良好	良好	
	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
収支状況(円)	総収入	117,256,227	27,545,532	31,462,244
	内利用料金収入	-	1,494,700	1,376,300
	内指定管理料	112,520,000	26,033,000	24,880,000
	支出	105,200,238	32,675,013	35,166,550
	収支	12,055,989	-5,129,481	-3,704,306
市民利用者の声の反映	良好	良好	良好	
全体的評価	良好	良好	良好	
	協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。	・協定書に基づき、事業を適正に執行している。 ・地域の人材を各種事業にうまく取り入れながら事業展開し、また関係機関とも連携するなど、地域の拠点施設としての役割を果たしており、評価できる。 ・事業収支について、経費の削減をより一層図るなど赤字の減少に向けた努力を求める。	協定書に基づき、事業を適正に実施している。	
利用人数・前年度比増減率	老人福祉センター：62,133人 (前年度比16.9%増) 障害者福祉センター：5,117人 (前年度比3.9%増) 児童センター：47,016人 (前年度比8.6%減) 母子福祉センター：5,352人 (前年度比7.2%減) 会議室：46,030人 (前年度比9.5%増)	老人センター：23,867人 (前年度比8.5%減) 児童センター：31,204人 (前年度比5.0%減)	老人センター：10,900人 (前年度比10.4%増) 児童センター：31,711人 (前年度比6.6%減)	
増減の理由	老人福祉センター及び障害者福祉センターは近年増加傾向にある。児童センターについては新型インフルエンザの影響で減少となった。	新型インフルエンザの流行による影響で全体減となったと思われる。	老人センターについては教室増による利用者の増加。児童センターの減については子どもの全体数の減少による。	

H21年度総合評価(福祉課・高齢福祉課所管施設)				
施設名	かさほら福祉センター		高齢者能力開発研修センター	
指定管理者名	(社)多治見市シルバー人材センター		(社)多治見市シルバー人材センター	
指定期間	3年(H20/4/1～H23/3/31)		4年(H18/4/1～H22/3/31)	
設置目的	老人、障がい者等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。		高齢者に就業の機会を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を推進するための施設。	
報告書類等の提出状況	良好		良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	
	市事業の実施	良好	良好	
	自主事業	—	良好	
	施設管理	良好	良好	
施設管理状況	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
収支状況(円)	総収入	25,089,000	2,596,000	
	内利用料金収入	—	—	
	内指定管理料	25,089,000	2,596,000	
	支出	23,610,683	2,427,293	
	収支	1,478,317	168,707	
市民利用者の声の反映	良好		良好	
全体的評価	良好		良好	
	協定書に基づき、適正に管理運営されている。		協定書に基づき、事業を適正に執行している。	
利用人数・前年度比増減率	延べ25,353人 (前年度比21.5%増)		延べ5,780人(相談者等を含む。) (前年度比30.9%増)	
増減の理由	各室の利用者数は減少したものの、一般の利用人数が大幅に増加したことによる。(直接的な原因は不明)		景気低迷による職業相談の利用者増や、パソコン講座の利用日数増による参加者増等によるものと思われる。	

H21年度総合評価(産業観光課所管施設)				
施設名	勤労者センター		文化工房	産業文化センター
指定管理者名	(財)多治見市事業公社		(株)共栄電気炉製作所	(株)ビーウェル
指定期間	3年(H21/4/1～H24/3/31)		5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	勤労者の福祉の増進を図るための施設。		ものづくりと人の交流の場の提供を通して、来訪者の誘致を促進し、中心市街地の活性化に資するための工房・ギャラリー。	産業及び生活文化に関する事業の実施及び生活情報等の提供により、産業の振興を図り、市民の生活文化の向上に寄与するための施設。
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好
	市事業の実施	—	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	8,663,000	21,876,776	74,221,041
	内利用料金収入	—	1,379,874	12,721,041
	内指定管理料	8,663,000	17,900,000	61,500,000
	支出	8,095,067	22,206,944	72,097,879
	収支	567,933	-330,168	2,123,162
市民利用者の声の反映	良好		良好	良好
全体的評価	良好		良好	良好
	全体的に、良好に管理をしている。また、利用者からも、施設がきれいであるとの評価も聞かれる。指定管理者も、施設運営に関し前向きな姿勢をもち、取り組んでいる。		ギャラリー企画展や自主企画講座に対する利用者の評価は高い。魅力的な企画内容に加えてマスコミ露出度も高く、全国的にも認知されつつあり、集客数の増加につながっている。今後も魅力的な企画展・講座を開催するとともに、工房の利用率向上に向けた事業展開が望まれる。	全体的に適正に管理がなされている。
利用人数・前年度比増減率	延べ23,919人 (前年度比7.2%減)		延べ21,331人 (前年度比5.0%増)	延べ78,780人 (前年度比0.4%減)
増減の理由	前年度より約1,800人の減となったが、直接的な原因は不明。		ギャラリー、工房、上絵付けともに利用者数が増加したことによる。	ほぼ前年度と同じであるため、とくになし。

H21年度総合評価(建設総務課所管施設)				
施設名	土岐川観察館		駐車場	
指定管理者名	河川自然環境保全復元団体 リバーサイドヒーローズ		(財)多治見市事業公社	
指定期間	5年(H21/4/1～H26/3/31)		3年(H21/4/1～H24/3/31)	
設置目的	土岐川の自然及び文化を活用し、市民の土岐川に対する関心を高めることにより、親しみのある河川づくり及び河川環境の保全を図ることを目的とした施設。		道路環境を整備し、交通に係る事故の防止と交通の円滑化を図り、かつ利用者の利便の増進に資するため。	
報告書類等の提出状況	良好		良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	
	市事業の実施	期待以上	—	
	自主事業	—	—	
	施設管理	良好	良好	
施設管理状況	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
収支状況(円)	総収入	17,167,308	58,663,000	
	内利用料金収入	—	—	
	内指定管理料	17,166,200	58,663,000	
	支出	14,947,599	55,829,655	
	収支	2,219,709	2,833,345	
市民利用者の声の反映	良好		良好	
全体的評価	良好		良好	
	事業内容を熟知しており、積極的な活動を行っている。施設内の清掃・メンテナンスは常に行われている。屋外で活動する際には、安全面を重視し実施している。 関係機関(市民団体、自然団体、関係行政機関等)とのパイプが太いため協働して実施できている。 新築移転した利点を十分に活用し、利用者増を見込まれたい。		・各駐車場施設における管理運営は良好である。 ・事故の対応については迅速で適切な処理がなされているが、苦情処理に対しての対応の仕方に一部不具合があったものの、その後の処理はなされていた。 ・管理運営に関する状況説明や対応方法など、常日頃から担当課と連絡を取りあう姿勢がみられる。	
利用人数・前年度比増減率	延べ8,080人 (前年度比0.3%増)		○自動車 一般利用:99,611件(前年度と同等) 定期利用:108,247件(前年度比2.4%減) ○自転車 一般利用:2,391件(前年度比1.1%減) 定期利用:3,858件(前年度比5.3%減)	
増減の理由	とくになし。		豊岡駐車場に関しては、短時間利用者の増加により一般利用が増加したが、駅西、駅南駐車場に関しては、JR多治見駅工事の関係による駐車スペースの減少により減少。駅北駐車場に関しては11月の多治見駅自由通路が開通したことにより駅北利用者が増加した。 また、平成22年度から23年度にかけて豊岡駐車場の耐震補強工事を実施することから、事前に定期利用者契約数を減らしたため、定期利用が減少となった。 自転車については概ね例年どおりであった。	

H21年度総合評価(教育総務課所管施設)				
施設名	屋外体育施設		体育館	平和マレットゴルフ場
指定管理者名	(財)多治見市事業公社		株式会社 コバン	多治見市平和マレットゴルフ場管理組合
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)		5年(H18/4/1～H23/3/31)	1年半(H21/10/1～H23/3/31)
設置目的	市民の健康の増進を図るための運動場等。		市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって市民の心身の健全な育成に寄与するための施設。	スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって市民の心身の健全な育成に寄与することを目的とする。
報告書類等の提出状況	若干不備あり		良好	若干不備あり
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	若干不備あり
	市事業の実施	良好	期待以上	—
	自主事業	良好	期待以上	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	若干不備あり	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	101,243,500	67,431,992	601,469
	内利用料金収入	18,398,500	15,982,359	570,300
	内指定管理料	82,845,000	51,352,384	—
	支出	94,524,989	66,788,922	578,121
	収支	6,718,511	643,070	23,348
市民利用者の声の反映	良好		良好	良好
全体的評価	良好		良好	若干不備あり
	体育施設の運営管理については、軟式野球連盟から要望があった北丘運動広場駐車場拡大についての対応や、陸上競技協会から要望があった中部実業団対抗競技大会のための走路等の圧力水洗浄を実施されている。星ヶ台競技場の大会時での駐車場問題について、主催者団体との事前協議、二千年の森の活用など、問題解決への努力が見られる。 許可書の裏面を利用したアンケート調査を20年度から実施しているが、記名アンケートと同じでありあまり効果が得られていない。 自主事業については、回数や参加人数が増加しているが、新しい事業、星ヶ台以外での開催、星ヶ台競技場無料開放での利用者拡大などについて工夫が必要である。		指定管理者として利用者へのサービスを第一に考え、市民ニーズの把握に努めている。昨年度の指示事項を踏まえ、保健センター、笠原体育館と連携をした事業に着手している。利用者との良好なコミュニケーションに努め、苦情にも速やかに対応している。職員研修はアルバイトも含め、全社員に対し積極的に行っている。 経理、利用実績は、前年度と比較しても全体としては概ね良好である。	施設の整備については、組合員が交代で対応している。清掃等は適正に行われている。 施設の修繕についての問題(大雨による土砂流出被害、イノシシによる被害等)が多く発生し、組合員が一丸となって修繕、整備を行なったが、運営面においては休場日が多くなってしまった。 利用者アンケートの方法や回収の仕方などを工夫し、利用者ニーズの一層の把握に努め、利用者数が当初の計画より大幅に少なかった原因について究明し、今後の事業をどう展開していくか方針を明確にする必要がある。
利用人数・前年度比増減率	延べ利用人数:227,377人 (前年度比7.6%減)		延べ利用人数:186,992人 (前年度比0.5%増)	延べ利用人数:1,756人
増減の理由	全体的に前年度と比較して利用率が減少している。多治見市運動広場、脇之島運動広場、星ヶ台競技場、旭ヶ丘弓道場以外の施設で利用率が前年を下回ったことによる。		とくになし	初年度のため、とくになし

H21年度総合評価(笠原振興課、市民文化課、緑化公園課、教育総務課所管施設)					
施設名		笠原中央公民館	図書館笠原分館	笠原運動公園	笠原体育施設
指定管理者名		(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団	(財)多治見市文化振興事業団
指定期間		3年(H20/4/1～H23/3/31)	3年(H20/4/1～H23/3/31)	3年(H20/4/1～H23/3/31)	3年(H20/4/1～H23/3/31)
設置目的		地域住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする施設。	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設。	市民の健康の増進を図るための運動場等。	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって市民の心身の健全な育成に寄与することを目的とする。
報告書類等の提出状況		良好	良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	期待以上	良好	良好	期待以上
	市事業の実施	良好	良好	—	良好
	自主事業	期待以上	良好	—	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好	良好
	備品管理	期待以上	良好	—	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	130,926,782			
	内利用料金収入	11,502,980			
	内指定管理料	105,118,000			
	支出	127,344,728			
	収支	3,582,054			
市民利用者の声の反映		良好	良好	—	良好
全体的評価	期待以上	良好	良好	期待以上	
	・前年度に引き続き多彩な事業を展開し、利用者の裾野の拡大に寄与した。 ・笠原地域出身者、縁のある者の公演、企画、笠原地域の学校が取り組む課題と連携した事業を実施し、笠原地域独自の特色ある事業を展開した。 ・従来の高齢者向け講座を全ての年齢層が参加できるようにし、高齢者には割引を適用する等、柔軟な講座展開を行うことにより、参加者の拡大を図った。 ・「あしすと」の配布対象地域拡大、アザレアホールの看板を設置する等、広報、宣伝を積極的に行った。 ・積極的に修繕、備品購入を行っており、利用者の安全性の確保、利便性の向上に寄与した。	・貸出人数、貸出冊数ともに平成20年度と比べて増加した。 ・中央公民館内の誘導方法に工夫を凝らすなど案内を充実したり、体育館内にスポーツ関連図書コーナーを設置して図書館利用促進を図った。 ・笠原町に馴染みのある展示を行い町民に好評であった。 ・実施した事業等を紹介した新聞記事等が年次報告書に添付され充実された。	概ね良好である。	・指定管理者として利用者へのサービスを第一に考え、市民ニーズの把握に努め、ニーズにあった事業の展開に心掛け、苦情にも真摯に対応しており、利用者からの評判も良い。また、職員研修も積極的に行っており、利用者とのコミュニケーションにも努めている。 ・利用者、利用率、利用料金収入等も引き続き順調に増加している。 ・修繕についても、指定管理者として利用者へのサービスを第一に考え対応が早い。 ・トレーニングマシンを一新し、利用者数の大幅な増加につながった。	
利用人数・前年度比増減率		延べ37,563人 (前年度比0.1%増)	延べ10,374人 (前年度比17%増)	—	延べ114,830人 (前年度比15.2%増)
増減の理由		施設全体の稼働率は概ね上昇したものの、1件あたりの平均利用者数が下がったため、トータルではほぼ横ばいの結果となった。	子どもの本ガイドブックコーナーの設置や館内誘導、案内の充実を図ったことで利用者が増加し、貸出冊数も増加したものの	とくになし。	向島運動広場、テニスコートを除き、他の施設では概ね利用率が向上したことによる。また、トレーニング室については、有酸素系マシンを入れ換えたこと、短時間講習制度を設け、総合体育館との相互利用を促進したため利用が伸びたと考えられる。